

2011 AUTOBACS SUPER GT 第7戦  
SUPER GT IN KYUSHU 250km RACE

2011年10月1日(土)~10月2日(日)

予選 レポート

## LEGACY 初のポールポジション獲得！



場所:オートポリス / 天候:晴 / コース:ドライ / 気温:21℃ / 観客動員数:12,500人

2011年 SUPER GT シリーズも残り2戦となった。第7戦を迎えるここオートポリスは2年ぶりの開催、LEGACY としては初めての挑戦である。第6戦富士では残念な結果に終わったものの、マシンの手ごたえを充分得ているチームとしては、この勢いでここオートポリスでも表彰台を狙い、シリーズチャンピオン争いに残りたい大事な1戦である。この日のオートポリスは穏やかな晴天の一日となった。

### 10月1日(土)

<公式練習 / 午前9時00分~10時45分>

午前9時ちょうど、全車一斉にコースに入る。#62 R&D SPORT

LEGACY B4も佐々木孝太のドライブでコースに出て行く。LEGACY が

オートポリスを走るのは初めてである。チームは、他のサーキットでの走行データをもとに、出来る限りのセットアップ施し今回に臨む。無線で佐々木より「車のセットはいい感じである」とのコメント

が入る。チームは細かいセットアップを繰り返し山野哲也にチェンジ、再びコースへ。順調に予定通りのメニューをこなし、タイムは1分51秒204。300クラスでのベストタイムで公式練習を無事終了した。



www.rdsport.net

<公式予選1回目 混走 午後12時～12時25分>

昼になり気温も多少上がってきた。今回はスーパーラップ方式の予選である。25分間の混走と10分間の300クラス占有走行からなるセッションで、トップ車両3台の105%のタイムを、2名のドライバーがクリアし、かつ10位までがスーパーラップに進める。チームとしては混走時間帯で出来る限り早く基準タイムを両ドライバーにクリアさせ、後は車両のセットアップに時間を使いたい。佐々木からアタックに入り、順調に1分52秒台を3周刻み、ピットインして山野に代わる。山野も確実な走りでタイムを刻む。



<公式予選1回目 300クラス占有走行 / 午後12時25分～1時35分>

今回は佐々木がアタックを担当する。佐々木は計測3周目、1分51秒997の7番手のタイムを出し、この時点でチッカーが出て予選1回目終了となる。無事スーパーラップに進む事は出来たが、予選アタック中に遅い車に進路を阻まれ、タイムを伸ばす事が出来なかった事が残念である。

<スーパーラップ / 午後2時35分～>

スーパーラップも佐々木が担当する。4番目のスタートである佐々木は、素晴らしい走りを見せ、1分50秒447をマークし、トップに躍り出る。その後、タイムは破られる事は無く LEGACY B4として初めてのポールポジションを獲得した。なお、GT500クラスのポールポジションは、#39 DENSO SARD SC430が獲得した。



■本島監督 コメント



今日は全ての事が上手くいきました。もちろんドライバーも完璧な仕事をしてくれました。ここオートポリスは、レース中、抜く事が難しいサーキットです。ポールポジションでのスタートは、ものすごいアドバンテージがあります。もちろん、タイムが良かったからポールが取れたわけですから、明日はぐいぐい引き離すレース展開で優勝を狙いたいと思いません。御期待下さい。しかし佐々木は速かった！！

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>  
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/news/> もご覧ください

2011年10月1日  
SUBARU LEGACY B4  
TEAM アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net